

# 令和3年度 地域における観光産業の実務人材確保・育成事業

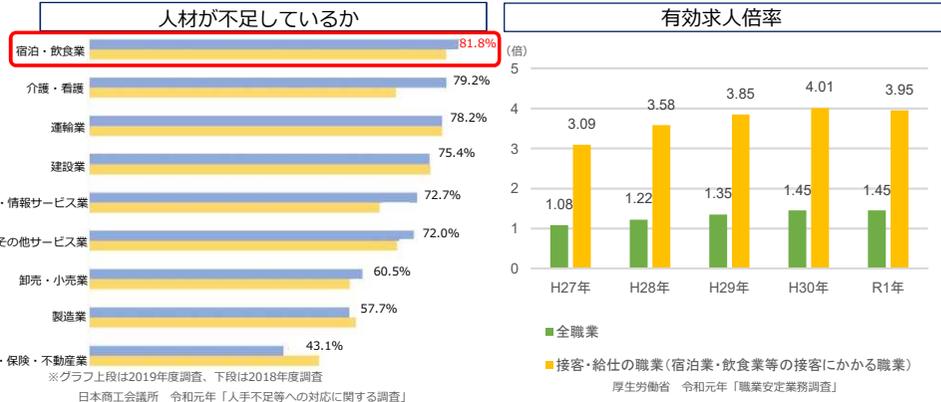
## 現状と課題

観光業界における人手不足は深刻であり、今後さらに拡大するインバウンド需要に応えるためには、

**人材の確保・定着が不可欠**

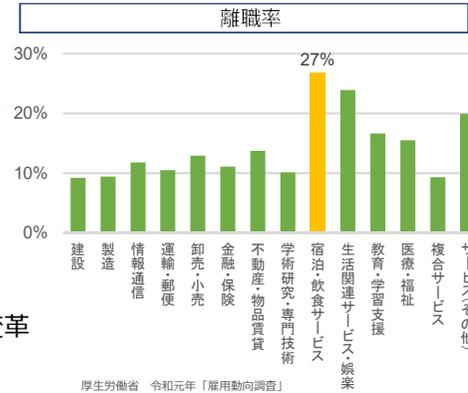
### 課題1：人材の確保

- ・宿泊業においては、**約8割の企業が人手不足**に陥っている
- ・有効求人倍率も年々増加しており、全産業に比べ3倍近くとなっている
- ・企業は人手不足下において若手社員に次いで、中堅層の労働力を必要としている



### 課題2：人材の定着

- ・宿泊業においては、**離職率が約3割**となっており、働きやすい魅力的な職場となっていない



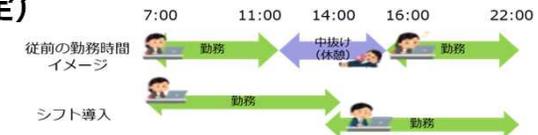
誰もが働きやすい職場への変革が喫緊の課題

新卒学生や女性・シニア等の潜在労働力の確保が喫緊の課題

## 事業概要

- 全国複数の地域において、各ターゲット（女性・シニア・就職氷河期・学生等）の課題に絞った人材の定着・確保に向けたモデル事業の実施（女性活躍・就職氷河期支援に焦点を当てた地域について、優先採択の予定）

- ・女性、シニア層を対象とした地域における主な課題  
⇒女性・シニア等をはじめ、誰もが働きやすいシフトの作成など、従来型勤務体制の見直し等を検討
- ・女性、就職氷河期世代、学生層を対象とした地域における主な課題  
⇒就労後のキャリアパスの構築、求職や復職支援における体制の強化及び環境整備を検討
- ・女性、就職氷河期世代、学生層を対象とした地域における主な課題  
⇒旅館への就職・転職に興味のある方を対象に旅館実務の基礎知識や地域の特色についての座学、施設の就業体験等の効果的な発信などの取り組み体制を検討



- 令和元年、2年度の取り組み事例をもとに潜在労働力（女性・シニア・就職氷河期世代・学生）の確保・定着に向けた取組の横展開を実施
- 観光産業の潜在労働力の確保・定着における課題(確保・定着後のキャリアパス、人材活用の在り方等) 解決に資する協議会、及び観光産業における女性活躍推進に向けた検討会を実施

**本事業の取り組みの成果を業界団体の労務委員会や業界紙、求人媒体、観光庁HP等を通じて、効果的に発信をし、観光産業における人手不足の解消を図る**